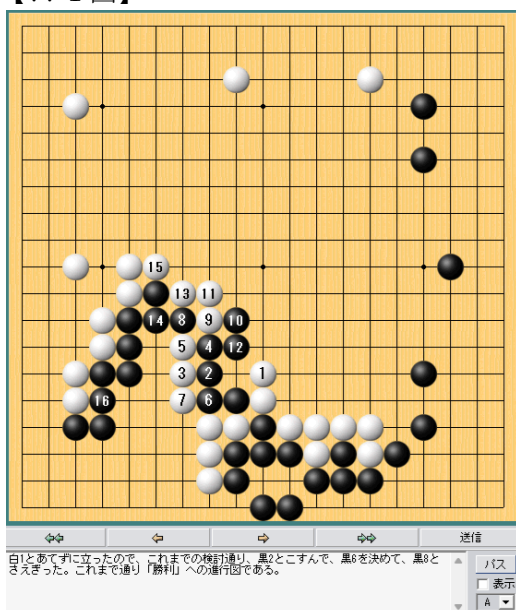


35. 下辺左側の白を生かさない対応（その後の検討—続編 1）

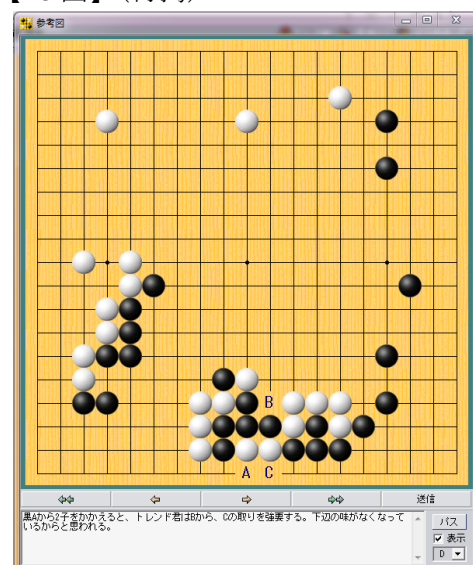
【15図】（再掲）Trend134 君との対戦で、15図まで進んだ後で（実戦は左上が小目で、上辺のヒラキに位置が異なるが）、左下を取り切れなかったことを経験した。反省を込めて、記録に残すことにした。

【77-1 図】



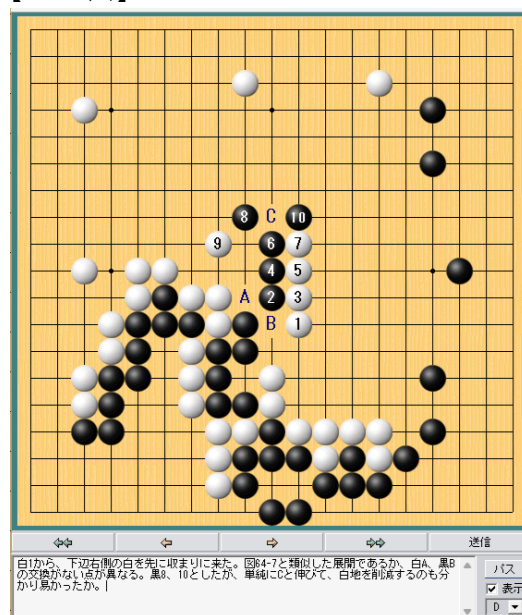
【77-2 図】白 1 から、下辺右側の白を先に収まりにきた。図 64-7 と類似した展開であるか、白 A、黒 B の交換がない点が異なる。黒 8、10 としたが、単純に C と伸びて、白地を削減するのも分かり易かったかもしれない。ここで、注意すべき点は 2 つ、中央に飛び出している黒が、十分にダメを増やして逃げて、白地の拡大を未然に防ぐことと、下辺左の白を確実に仕留めることである。

【15 図】（再掲）

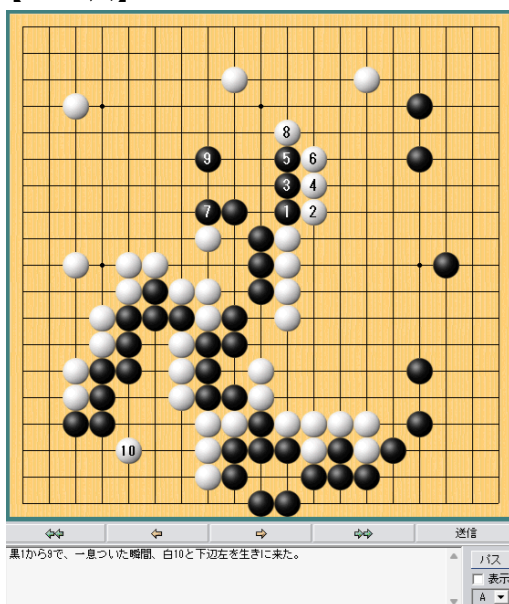


【77-1 図】白 1 とあてずに立ったので、これまでの検討通り、黒 2 とこすんで、黒 6 を決めて、黒 8 とさえぎった。白は 13, 15 と外をふさいできたので、黒 16 とダメを詰めてついだ。これまでも通りの「勝利」への進行図である。

【77-2 図】

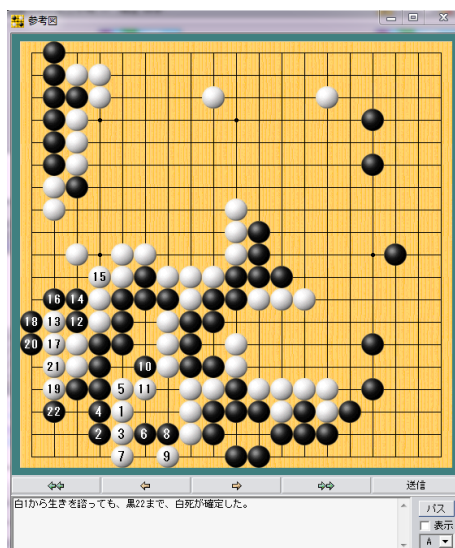


【77-3 図】

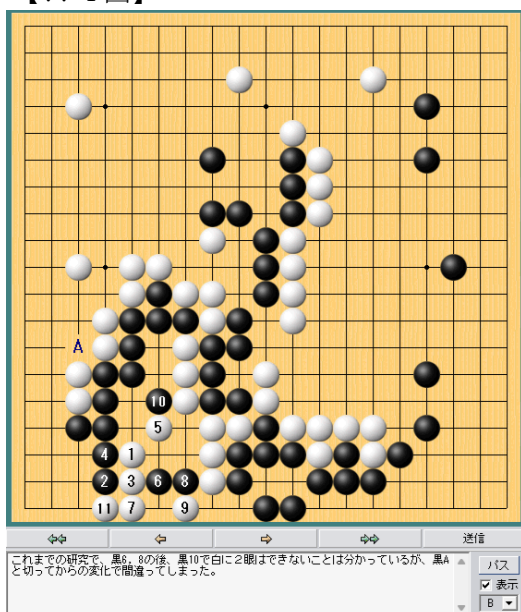


【77-3 図】 黒 1 から 9 で、一息ついた瞬間、白 10 と下辺左を生きに来了。64-13 図と同形なので、左下の白に生きがないことは研究済みであるが、白 5 以降で変化してきた。

【64-13 図】（再掲）

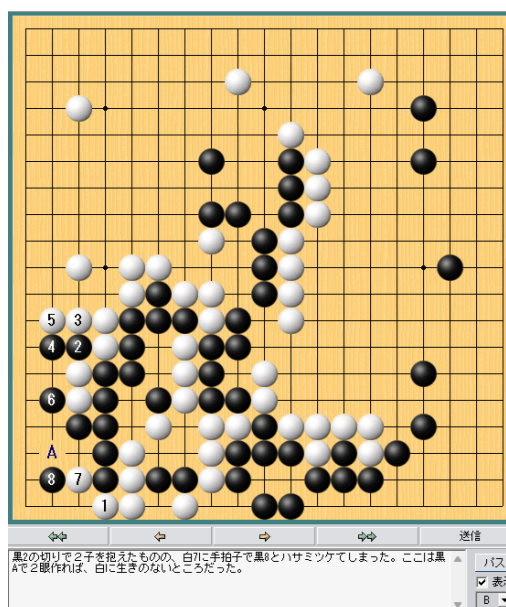


【77-4 図】



【77-4 図】これまでの研究で、黒 6、8 の後、黒 10 で白に 2 眼はできないことは分かっているが、黒 A と切ってからの変化で間違ってしまった。

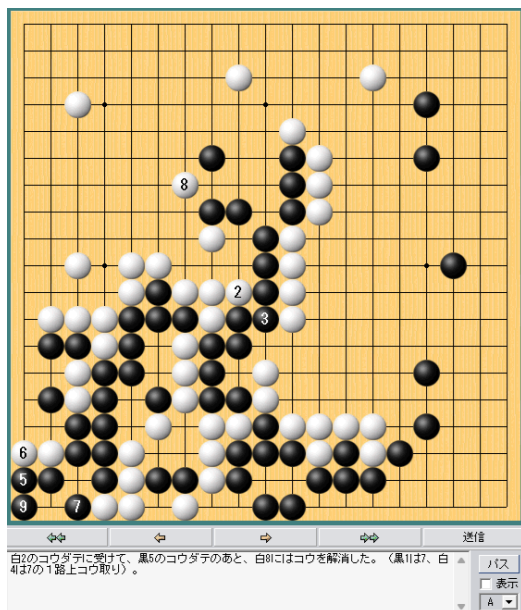
【77-5 図】



【77-5 図】 黒 2 の切りで 2 子を抱えたものの、白 7 に手拍子で黒 8 とハサミツケてしまった。ここは黒 A で 2 眼作れば、白に生きのないところだった。

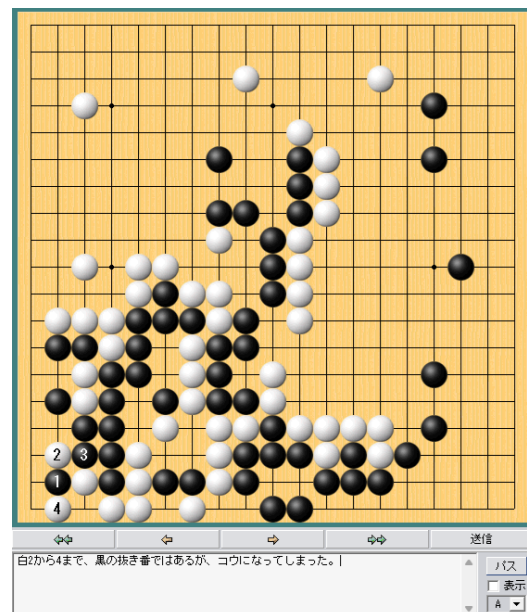
【77-6 図】 白 2 から 4 まで、黒の抜き番ではあるが、コウになってしまった。中央に出た黒のためにも、左下の白石は無条件で取っていないと、ヨセで負けるパターンになる。

【77-7 図】



【77-8 図】 上辺の白地化を防ぐため、上辺になだれ込んで、かろうじてコウにすることができたが、いくつかのコウダテの後に、左下の白を攻め取ることになった。ヨセで負けるパターンである。(以下略、277手白5目勝ち)

【77-6 図】



【77-7 図】 白 2 のコウダテを受けて、黒 5 のコウダテのあと、白 8 にはコウを解消した。(黒 1 は 7、白 4 は 7 の 1 路上コウ取り)。

【77-8 図】

